

ビジネスコミュニケーション I アンケート⑨150612 <質問・意見・感想など> 1

文章にすることがこんなに簡単なことだとは思わなかった。	普段の授業とは違う内容で難しかった。	想像以上に図は文章をコンパクトにしてくれると知った。	これから長文を書く際は図解を用意してみようと感じた。	図を文章にするのは難しかったが、少しずつ改めて学びたい。
2枚、3枚文章でレポートを書こうとすると方向性が変わったりして最後まで書くのが難しいですが、図にして量が分かれば、書ける気がしました。	こんなにも楽しく文章が書けるとは思いませんでした。他の授業でも図解を書いてみたくなった。	遅刻者の出入りがうるさいので講義が始まり次第教室の鍵を閉めてほしいです。	図を見ながらだととても文が作りやすかった。	
具体例があって分かりやすかった。	これからは、レポートを書く時に図解を使ってみようと思った。	確かにレポートが簡単に書けるようになってしまった。	ものすごく分かりやすく理解しやすく、頭に残りやすく、とても良い方法なので、仕事や日常に使えるようにしていきたい。	この講義をきっかけに自分で目標を決め、まず最初に図にすることを心がけようと思う。
図解から文章を書くという新しい方法に挑戦したが思ったより文章がスラスラ書けて、図解から意味を読み取ることが改めて分かりやすかった。	図に大切なことは、接続する言葉だと分かった。	今必要な事の為に何が何が必要なのか、やるべきこと、つまり目標が見えた。	自分で家でやってみたいと思います。	レポートが書きやすくなったと思った。
最初は全然書ける気がしなかったが書いていたら意外と書けた。	図解文章法とは、図解を文章にすること(いつもとは逆)	自分の幸福は趣味によって成り立っていると思った。書き出すと楽しみがたくさんあり、充実して暮らしていると実感した。	図解を使うことができれば、文章も楽に書けることがよく分かった。	書き始めていく内にスラスラと書くことができた。
自分がどうやったら幸福になるとか、あまり考えたことなかったので、いい機会になった。自分の幸福は「お金」があることだと思う。	「考える」とは理解したことを踏まえて自分自身と対話を行い、試行錯誤を重ねて、アイデアや発想を生み出すことということが分かった。	図→文、難しかったが、とても納得できた。幸せになれる道のりが分かった。	図解から文章を書くことの方が簡単に感じた。	今回は逆のパターンで違った印象を感じた。
これからは単語と文章を組み合わせ、いい図解を作っていきたい。	レポートの作成などにうまく利用していると感じた。新鮮な気持ちで楽しかった。	図解を通して、文章に表現ができる。これを極めて、就活や卒論に役立てたい。	就職活動に役立てたい。読み取る力をつけて、この先も使ってみたい。	
自分の経験をもとに書いたので、自分がどういう人間なのかも改めて理解することができた。	文章を書いている途中で内容が分からなくなるのは結末を分かっているからだと聞き、その通りだと思った。	最初に比べると図を書くのが楽になり、情報量も多くなった。今回の図から文は、どんどん慣れて対応できるようにしていきたい。	設計図がないとまとめるのが大変。何をするにも設計を立ててから作業をするのが効率良く、困らないしはかどる。	
久恒先生がおっしゃっていた「本を読むべきだ」という話についてだが、それには激しく同意したいと思った。	文章を書くのはとても苦手だが、スラスラと書けた。	自分の考えた事を図にして、文章に直そうとすると、驚くほど文章を書くことができた。	図の文章化をしたことで、文章を図にするのがやりやすくなったと思った。	実用的
設計図があった分、いつもより文章がスラスラ書けた印象がある。	いつもの方法とは逆の方法を行った。図解構成能力が頭の中に入っていないとできないことで、自分の能力を図ることができた。自分に自信をつけることができた。	図解を文章化することでより理解できた。	文章を書くことは非常に頭を使うと改めて感じた。	文章を書く力が身についた。
図にして徐々に広げて行く難しさを知れた。こういう能力は大事だと思うので、身につけたい。	図解があると、段落ごとのつながりを意識しながら文章を作成することができたため何を伝えたいのか整理された文章になった。	図解への理解がより深まった。	お手本を真似して頑張った。	
文章を書くのが苦手だった。少しずつ成長できたら良いと思う。文章を図解に、また図解を文章にできるように努力していきたい。	意外にも文がさくさく書けてビックリした。図と文を自由に行き来できるようになったら、物事を表現することに苦勞せずに済むだろうと思う。	いつもと違う図解の書き方で新鮮だった。“わかる”図解と“考える”図解の違いを分かりやすく学べた。	図解で文章が書けることを始めて知った。	
		文章の書き方が良く分かった。	図から文にするのもなれば簡単なことになると思った。	

ビジネスコミュニケーション I アンケート⑨150612 <質問・意見・感想など> 2

相手に語りかけるように書くこと。図にして項目を出してから書くこと。接続詞に注目して書くこと。この3つを意識するだけで文章が大分書きやすくなった。

先生は先に図を書いて、文にしているのか。文章を図にしているのか、どちらを先に行っているのですか？

図解で書くと見やすいし、計画も立てられて非常に便利である。

幸福になるためにはまず健康であることが1番だと思いました。

図解を文章にするのは難しいが、その分考える力がつくと感じた。

図解文章法をマスターしたら、日々の生活が面白くなったと思った。

文章は一生使っていくものなので、うまく書くためのコツが掴めた。

文章を書く前に図で設計図を作ってから文章を書くことより文章がうまくかける。

文章は、図を書く時の設計図になる。土台となる文章をうまく書くことができれば図解もより書きやすくなると思います。

図解について毎週知識が増えていくので楽しいです。

また、例えば等、接続の言葉がポイント！と聞いて、レポートを書く時に意識してみます。図解を書き文章に直す、きちんと手順を踏んでいこうと思います。ところで、字をきれいに書く方法を知りたいです。

エントリーシートや履歴書などに志望動機やPRをうまく書けない時に、使いたい。レポートや卒論にも活かしたい。

図解＝骨組みの意味を実感した。使いやすいとは思ったが練習が不可欠だ。

レポートや感想文などを書くときはあらかじめ図で設計しておくことで楽に文章が書けるのだとわかった。図は全ての土台となるものなのかと思った。

小説などの創造的文章も、図で設計図を描けば作れるということなのだろうか？

最初は詰まってしまったが、レジメを参考にいざ書いてみるとすらすらと書いて、自分なりに分かりやすく書けたのではないかと思う。

まず実際に書く前にどんなこと書くかを図解で示してから文章にすれば、しっかり書けるようになると思った。

図を見て、文章を書くのは凄く面白いです。文章の構造もしっかり書けるし、ストーリー、文句も自然な流れでできます。これからもいっぱい使いたいと思っています。

文章と図解が合わさったら最強だと分かった。

「文章を図解化」「図解を文章化」どちらもできるようなりたいと思いました。

図解を文章化する方が難しいと感じた。

少しの努力で頑張れば、いけると思った。やはり図解にすることで明確になる。

文章を書くのに使える。

図解を書いてから文章を書いた方がスラスラ書いてとても良いと思った。これからレポートを書く際は、一度図を書いてからレポートに取り掛かることが良いと思う。

図が設計図のようになっており、成る程と実感した。この設計図があるから、すべて完成するという事も分かった。ようやく慣れてきたかなという感じです。

図を文章にすることで、表現しやすくなった。まとめやすい。実体験も交えたのでとても書きやすかった。

図は最初の頃よりスムーズに作れるようになった。文章にするのが苦手なので、難しかったが、このやり方に慣れるようにしたい。

普段から復習や予習が必要だと自分は思うので、習慣つけていきたいと思った。

図解を書く際に単純にまとめるのではなく、図を書く対象に明確な内容を伝えることが重要だと思った。

文章を書くのが非常に楽になった。

図解も大事だけど文章も大事だと思った。

今日はいつもやっているのとは逆で、図から文章にすることで、新しい分かりやすい文章が書けることが分かった。自分は「目標を持つ」を選んだのですが、図から文章にすることで明確な目標が分かってさらに具体性も分かった。

レポートや文章を書くときに、使ってみたい。と思った。

図で大切なのは接続だと思った。

思っていたよりも簡単に内容を作ることができた。図をより充実させれば、文の内容もより充実させることができるのではと思う。図解文章法を使って、期末レポートなどに活かしていきたい。

図解するのが最近容易になってきた。

自分の作った文章じゃないのでやりづらいと思った。実際に書き始めると意外と書け、文章を図にするより、図を文章にした方が得意だと感じた。接続詞で繋げて文章にするだけなので意外と楽にできた。次回は自分で作った図で文章を書きたいです。

少し難しかったけど面白かった。